

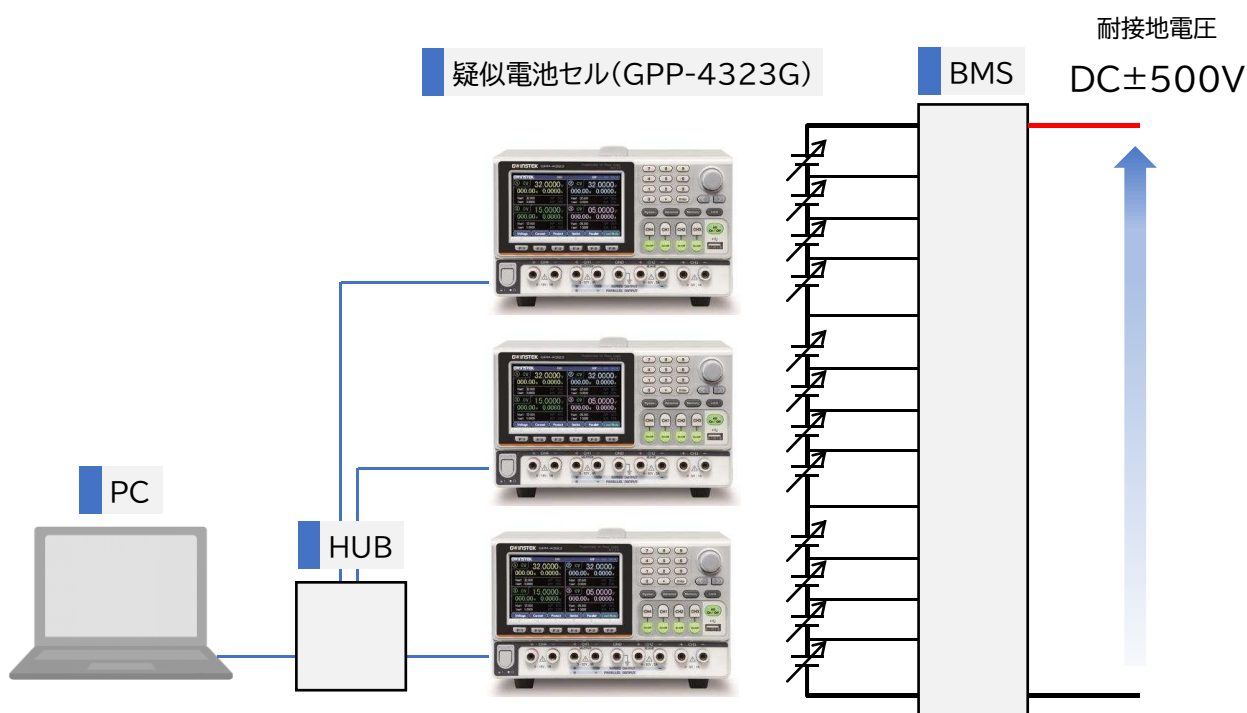
BMS(Battery Management System)評価用電池セル模擬

エネルギー密度の高いリチウムイオン電池などの二次電池は、発火や感電といった危険性があるため、各電池セルを監視・制御するBMS(バッテリーマネジメントシステム)が搭載されます。このBMSを評価するための多出力直流安定化電源としてGPPシリーズをご利用頂けます。

point

- GPPシリーズは全ての出力が絶縁され、接地耐圧(500V)までの直列接続が可能
- ドロップ方式かつ1mV/0.1mAの高分解能設定が可能。電池セルに近い安定した検査が可能
- USB、RS-232C、LAN、GP-IBといった通信インタフェースを標準装備

接続イメージ



GPP-4323Gであれば4chが5V/1Aの絶縁出力が可能のため、低価格にBMSの検査システムを構築することができますね！
個々の電圧設定の変換はもちろん、シーケンス動作やレコード機能を利用した信頼性試験も行えますね。

- GPPシリーズのプログラマブルI/Oを利用して、疑似的な断線・短絡回路治具を用意した高度な試験システムにも対応することができます。
- GPP-3060Gを利用することで、最大6Aやリモートセンシング対応のシステムも提案することができます。

その他類似の使用例

- 電池の充放電試験
- 充電保護回路の評価